



# 脊椎脊髄外科専門医・指導医による 脊椎外科外来



脊椎外科部長  
日本脊椎脊髄病学会  
脊椎脊髄外科専門医・指導医  
高取 良太



## 症状

首、背中、腰の痛みや手足のしびれ、手の使いにくさ、歩きにくさなど様々な症状をきたします。重症になると、**手足の脱力感、排尿障害などを引き起こします。**一方で、脊柱側弯症や脊柱変形では背中の凹凸があるだけで、症状がない場合もあります。



## 代表的疾患

- 腰部脊柱管狭窄症
- 頚椎症性脊髄症
- 椎間板ヘルニア
- 後縦靭帯・黄色靭帯骨化症
- 骨粗鬆症性脊椎椎体骨折
- 脊柱側弯症
- 成人脊柱変形
- 脊椎・脊髄腫瘍
- Bertolotti症候群 など



## 診断

問診、専門医の診察と単純X線、MRI、CTなどの画像所見に基づいて、**診断と治療方針の決定を行います。**

### 脊椎外科外来

お悩みの方は、ぜひかかりつけの先生にご相談いただき、患者支援連携センターをご利用の上、**当院整形外科脊椎外科外来**にお越しください。

**毎週水曜日（9:00～12:00）**

※かかりつけ医からの予約が必要です



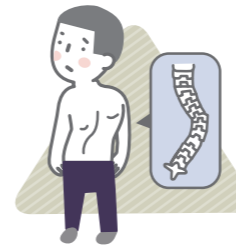
## 治療

薬や神経ブロック、運動療法、装具療法などによる**保存治療**をまず優先して行います。症状が持続もしくは増悪する場合に、**手術治療**を検討します。

保存治療、手術治療に関わらず、**長期間の継続した治療、観察を心がけています。**また全ての手術治療において**体にできる限り負担が少なく、安全な低侵襲手術**を実施しています。



## 学校検診で言われてませんか？ 思春期特発性側弯症とは



身長伸び始める小学校高学年から中学生にかけて発症し、脊柱のねじれを伴う彎曲が進行していく脊椎疾患です。学校検診で指摘された場合や背中のゆがみが気になった場合には、**脊椎外来を受診**していただければ、専門医による診察、画像評価を行います。中等度以上の側弯症を認めれば、**装具療法や運動療法、手術療法**を検討いたします。

## 市民公開講座のお知らせ

**10/17(火)「よくわかる脊椎(背骨)の病気」**  
14:00～(受付 13:30開始)  
場所: 松下記念病院 2F 講義室  
詳細は松下記念病院ホームページをご確認ください。



- ・**狭窄症と脊柱変形** ～病気と対処法を知りましょう～  
脊椎外科部長 高取 良太
- ・**脊髄の検査について** ～手術中、神経を守る検査が大事です～  
臨床検査技師 江後 京子
- ・**姿勢から若々しく!** ～きれいな姿勢の作り方～  
理学療法士 奥平 由香